

スマイルだより

こどもが歯に興味を持ち始める?!

歯科衛生士がおすすめる絵本特集♪



- ・ 歯の大切さを伝える絵本を通して、楽しく歯みがきの習慣を身につけられるかもしれません。お子さんが自分の歯に興味を持ち、ケアする楽しさを学べる絵本をいくつかご紹介します!

ノントンの歯みがきはーみー キヨノ サチコ(著)

- ・ ノントンやうさぎさん、たぬきさんたちが一緒に歯みがきを楽しむ絵本です。しかけ遊びがいっぱいで、ページをめくるたびにワクワク感が広がります! お子さんと一緒に「はみがき あそび」をしながら、歯みがきが楽しい時間になること間違いなしです♪



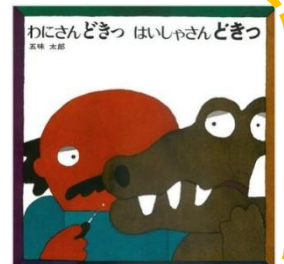
はみがきあそび きむらゆういち(著)

- ・ 遊びと一体になった絵本なので、はじめての読み聞かせにもぴったり! しかけをめくるだけで、自然とお子さんの笑顔を引き出します。恐竜さんといっしょにはみがきもたのしめちゃうかも!?



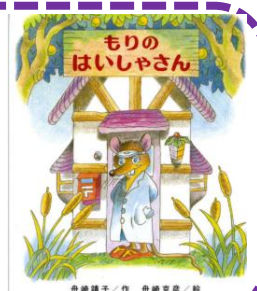
わにさんどきっ はいしゃさんどきっ 五味 太郎(著)

- ・ 本にでてくるわにさんとはいしゃさんどちらも同じセリフを言っているのに、その心の中はそれぞれ違っているのが興味深いです。五味太郎作絵本の楽しさにお子さんが興味を持ち出した頃に読んでほしい作品です。



もりのはいしゃさん 舟崎靖子(著)

- ・ ねずみの歯医者さんは、どんな歯でも治します。ある日、作った入れ歯をなくしてしまいました。あわてんぼうの歯医者さんのお話。なくした入れ歯の行方は??



六歳臼歯の6ちゃん おおさまになる 石黒幸司(著)

- 6歳になったアックくんにはえてきた初めての大人の歯・6歳臼歯の6ちゃん。6ちゃんは歯の中でも一番大きく、噛む力が強くて歯並びの中心になる歯なんだ…。6歳臼歯の役割や、歯の磨き方を分かりやすく紹介する絵本。



はははのはなし 加古 里子(著)

- 歯が痛くなると、大人だって泣いてしまいます。そんなに痛いなら、いっそ歯なんかなければいい？いえいえ、歯がなければごちそうだって食べられません。歯がごちそうをかみきり、すりつぶして、体の中へ送ることで、栄養がとれるのです。じゃあどうして虫歯になるのでしょうか。虫歯にならないためにはどうしたらいいのでしょうか。歯の役割、虫歯になるメカニズムや歯みがきの大切さを、子どもたちにわかりやすく伝えます。



歯がぬけた 中川ひろたか(著)

- 歯がぬける、歯が生え変わるということをテーマに描いた絵本。家庭訪問に来た先生にも抜けた歯を見せてあげた。「おもしろいコレクションだね」だって。そこで、ぼくはいいことを思いついた！自分の歯をとっておいて、おじいさんになったとき、この歯で入れ歯をつくるっていうんだけど、どうかなあ。このアイデア。リズムカルな文章とデフォルメのされた絵で、歯にまつわるエピソードをユニークに描いた一冊。歯の大切さも学べます。



今回ご紹介した本は、すべて スマイル館 にあります 😊
お子さんと一緒に、ぜひ楽しんでくださいね♪

みなさまのお越しをお待ちしています 🌸



歯のスマイル館

☆開館日 平日：火曜日・木曜日 午後1時～4時

歯っぴいスクール(要予約)

歯や歯肉の健康づくりのために集団歯科保健指導を実施

詳細は歯のスマイル館の開館日にお電話にてお問い合わせ下さい。

〒590-0801 堺市堺区大仙中町18-3

Tel. 072-243-1900

